
成仏物語

ありな

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

成仏物語

【Nコード】

N4061E

【作者名】

ありな

【あらすじ】

学校をサボり、あるウワサで有名な神社に行く諸星勇希。しかし・・・？ほのぼのホラーです。

FILE 1：サボリ魔

「諸星はまた欠席か？」

中学校の2 - 1教室。理科の先生、行広ゆきひろ充は
無断欠席常習犯の生徒の名前を呼んだ。

「・・・たく・・・何日も休みで連絡も無しとは・・・
アイツは進路どうするつもりなんだろうなあ？」

そついい終わると行広は、ずれてしまったメガネを元の高さへと直す。

教室にいる生徒達は行広を冷たい視線で睨みつけた。

そして、隣の教室に聞こえるような声で、ブーイングを出した。

「先生、それいつものように聞いてます！」

「もう聞き飽きたので、新しい現れ方をしてください!!」

「それより授業！進路がやばいんだ!!」

行広は咳払いをし、授業を始めた。

しかし、教卓の椅子に躓つまずき、派手に転倒してしまった。

教室はシャーペンで字を書く雑音でなく、

クスクスと殺し笑いする雑音しか聞こえなくなった。

行広のメガネは見事に真つ二つに割れてしまった。

愛用のメガネが壊れた事でショックを受けていた行広だが、

何か思いついたような様子で、教室を後にした。

青と黒の光を放ったメガネを持っている右手の手首には、ブラウン
のドットがついていた。

一方、ある神社では、一人の男子中学生がいた。

「ここが奏夢神社そむか・・・とても霊が出る雰囲気ではないな・・・
ちゃんと丁寧に掃除してあるしな。でも、学校サボって来た甲斐あ
ったな！」

この中学生は諸星勇希。成績は優秀な方で、陸上部に所属しているが、

学校に来ることはほとんどない。

高校はどこに入るのか、まだ未定らしい。

諸星は腕に違和感を感じ、事態を予測しながらそつと見た。

次の瞬間、肌を手のひらで叩く音がした。

そして、蚊が地面に向かって舞っていった。

「世の中って怖いよな・・・『弱肉強食』ってルールがあるくらいだ・・・」

弱いものは、この蚊のように潰される・・・」

そう言うとカバンからミカンを取り出し、皮を剥き始めた。

剥き慣れているようで、ミカンの皮は八本足の蛸のような形になっている。

果実を千切って口にすると、満足した顔で、

「うめえ・・・」

と呟いた。

FILE 1：サボリ魔（後書き）

はじめまして。グラッシーズです。

この作品の元ネタは、中学のとき描いた同人誌です。

あまりにも矛盾していたので、小説にすることにしました。

不定期ですが、頑張って最後まで更新したいと思いますので、よろしく願います！

マイブログ

<http://blogs.yahoo.co.jp/arina282828>

（お手数ですが、hを記入してください）

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4061e/>

成仏物語

2011年1月9日14時33分発行